

東洋大学校友会
新潟県支部会報
第42号

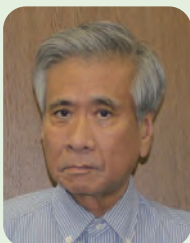
令和8年10月25日発行

南水

発行
東洋大学校友会新潟県支部

発行者 本間直彦
発行所 〒950-0992
新潟市中央区上所上1-12-6
TEL.025—283—3919
印刷・製本 株式会社 本間印刷所

令和8年度 新潟県支部総会



●●● 巻頭言ごあいさつ ●●●

支部長
S50年文学部英米文学科 本間直彦

東洋大学校友会新潟県支部の皆様には、ご清祥のこととお喜び申し上げます。
まず初めに、この度の局地的に起こった記録的な集中豪雨の被害にあわれた校友がいらっしゃいましたら、お見舞いを申し上げます。

私は、支部長を拝命し、2年目となります。就任当初から、各地区活動の活発化をめざしておりました。今までの懇親会的活動だけでなく、各地区にある既存の校友が属している会や、母校が関する行事の活動に積極的に参加することにより、校友の輪を少しでも広めたいと考えております。その為には、校友の皆様がたの情報が、必要となります。こういうところに校友が、こんな活動をしているとか、母校に関連する行事があるという情報を頂けませんか？又、新たな事業の提案もお願い致します。幸い新潟県支部には、県内のメルマガ登録者に配信出来る、特別枠を頂いております。メルマガ登録者数も増加しております。そのメルマガ配信や校友会のホームページページにある、新潟県支部ブログに情報をアップすることにより、校友の皆様がたに、情報を提供して参ります。是非メールを開封して頂き興味のある活動がありましたら一人でも多くの方に参加して頂けませんか。そういう一人一人の活動の輪を広めていくことにより、校友会がどんな活動をしているのかを周知していきたいと考えております。その為に本年度から各地区活動費も1万円アップさせて頂きました。各地区活動を活発化することにより一人でも多くの方に正会員となつて頂き、新潟県支部の基盤を強化出来ればと考えております。

最後になりましたが、「南水」42号の発行にあたり、寄稿して下さいました各位と編集者のご苦勞に感謝を申し上げ支部長挨拶とさせていただきます。

◆◆◆◆◆ 令和 8 年度新潟県支部総会の模様 ◆◆◆◆◆

令和8年8月29日 ホテルグローバルビュー新潟

総会次第

- | | |
|----------------------|---------|
| 司会・進行 | 阿 部 吉 弘 |
| 開会宣言 | 長谷川喜昭 |
| 物故者への黙祷 | 阿 部 吉 弘 |
| 新潟県支部長挨拶 | 本 間 直 彦 |
| 校友会本部挨拶 校友会副会長 | 岡部奈緒美 様 |
| 祝 辞 甫水会新潟県支部長 | 長谷川和明 様 |
| 議長選出 | 吉 田 実 |
| 議 事 | |
| ①令和7年度会務報告 | 長谷川喜昭 |
| ②令和7年度会計報告 | 福 永 政 文 |
| ③監査報告 | 曾 我 一 史 |
| ④令和7年度事業計画(案) | 長谷川 喜昭 |
| ⑤令和7年度予算(案) | 福 永 政 文 |
| ⑥支部規則改定について | 本 間 直 彦 |
| “①～⑥全て原案どおり可決されました。” | |
| ⑦その他 質疑応答 | |

【トイレ休憩】

講演会 坂口安吾生誕120年企画
坂口安吾の青春を作品から読み解く～大学で
いかに修業したか』
講演者 斎藤 淳様(昭和53年法学部法律卒)



総会司会の阿部事務局長



挨拶をする本間支部長



祝辞 長谷川甫水会新潟県支部長



議事進行を行う吉田上越事務局長



校友会挨拶 岡部校友会副会長



会務報告を行う長谷川副支部長



会計報告の福永会計部長



講演をする斎藤 淳氏

大いに盛り上がった懇親会。新たな出会いもありました



乾杯をする石川氏(サルー)



安吾先輩も切り絵で参加(斎藤氏作)



阿部氏のクラリネット伴奏で大学歌を歌う吉田実氏



名物となった坂田氏のカタカタ東洋



バンザイ三唱をする本間 満氏



閉会の挨拶をする山崎副支部長

令和 7 年度 東洋大学校友会新潟県支部収支計算書

自:令和7年4月1日～至:令和8年3月31日

収入の部		単位:円			
科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	
年 会 費 交 付 金 収 入	95,000	90,000	5,000	90 名	@1,000 円
終 身 会 費 交 付 金 収 入	68,000	61,000	7,000	61 名	@1,000 円
支 部 事 務 費 収 入	20,000	20,000	0		
支 部 会 報 発 行 助 成 収 入	40,000	36,000	4,000		
ホ ー ム ペ ー ジ 助 成 収 入	10,000	10,000	0		
総 会 特 別 企 画 補 助 収 入	30,000	0	30,000		
女 性 参 加 促 進 助 成 収 入	0	0	0		
支 部 総 会 通 信 費 収 入	0	0	0		
新 卒 者 納 入 会 費 交 付 金	2,000	2,000	0	2 名	@1,000 円
小 計 ①	265,000	219,000	46,000		
支 部 総 会 参 加 費 収 入	300,000	200,000	100,000		
支 部 会 費 収 入	0	0	0		
交 付 金 収 入	0	0	0		
寄 付 金 収 入	0	0	0		
預 金 利 息	0	189	△189		
支 部 総 会 祝 儀	20,000	20,000	0		
雑 収 入	0	0	0		
小 計 ②	320,000	220,189	99,811		
収入計 ③=①+②	585,000	439,189	145,811		

支出の部		単位:円			
科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	
支 部 総 会 関 連 費 支 出	340,000	229,240	△110,760		
支 部 会 報 作 成 費 支 出	70,000	59,400	△10,600		
地 区 活 動 費 支 出	70,000	70,000	0		
会 議 費 支 出	20,000	9,600	△10,400		
通 信 費 支 出	20,000	12,350	△7,650		
印 刷 費 支 出	5,000	7,590	2,590		
事 務 用 消 耗 品 費 支 出	10,000	0	△10,000		
旅 費 交 通 費 支 出	20,000	16,040	△3,960		
慶 弔 費 支 出	10,000	0	△10,000		
渉 外 費 支 出	10,000	10,000	0		
雑 支 出	5,000	110	△4,890		
ホ ー ム ペ ー ジ 助 成	10,000	10,000	0		
女 性 参 加 促 進 助 成	0	0	0		
予 備 費 支 出	10,000		△10,000		
支出計 ④	600,000	424,330	△175,670		
当期収支差額 ⑤=③-④	△15,000	14,859	29,859		
前期繰越収支差額 ⑥	266,413	311,403	44,990		
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	251,413	326,262	74,849		
次期繰越収支差額の内訳		現 金	88,471		
		普 通 預 金	237,791		
		計	326,262		

上記のとおりご報告いたします。

令和 8 年 4 月 5 日 支部長 本間 直彦 印 会計担当 福永 政文 印

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

令和 8 年 4 月 5 日 監査 佐々木 恵 印 監査 賀我 一史 印

令和 8 年度 東洋大学校友会新潟県支部収支予算書

自:令和8年4月1日～至:令和9年3月31日

収入の部		単位:円			
科 目	令和8年度 予算案(イ)	令和7年度 予算額(ロ)	決 算 額	増 減 (イ)-(ロ)	摘 要
年 会 費 交 付 金 収 入	85,000	95,000	90,000	△10,000	85 名 @1,000 円
終 身 会 費 交 付 金 収 入	60,000	68,000	61,000	△8,000	60 名 @1,000 円
支 部 事 務 費 収 入	20,000	20,000	20,000	0	
支 部 会 報 発 行 助 成 収 入	30,000	40,000	36,000	△10,000	
ホ ー ム ペ ー ジ 助 成 収 入	10,000	10,000	10,000	0	
総 会 特 別 企 画 補 助 収 入	30,000	30,000	30,000	0	
新 卒 者 納 入 会 費 交 付 金	2,000	2,000	2,000	0	2 名 @1,000 円
支 部 総 会 通 信 費 収 入	0	0	0	0	
小 計 ①	237,000	265,000	219,000	△28,000	
支 部 総 会 参 加 費 収 入	340,000	300,000	200,000	40,000	
預 金 利 息	100	0	189	100	
支 部 総 会 祝 儀	20,000	20,000	20,000	0	
小 計 ②	360,100	320,000	220,189	40,100	
収入計 ③=①+②	597,100	585,000	439,189	12,100	

支出の部		単位:円			
科 目	令和8年度 予算案(イ)	令和7年度 予算額(ロ)	決 算 額	増 減 (イ)-(ロ)	摘 要
支 部 総 会 関 連 費 支 出	340,000	340,000	229,240	0	
支 部 会 報 作 成 費 支 出	60,000	70,000	59,400	△10,000	
地 区 活 動 費 支 出	100,000	70,000	70,000	30,000	
会 議 費 支 出	20,000	20,000	9,600	0	
通 信 費 支 出	10,000	20,000	12,350	△10,000	
印 刷 費 支 出	5,000	5,000	7,590	0	
事 務 用 消 耗 品 費 支 出	10,000	10,000	0	0	
旅 費 交 通 費 支 出	10,000	20,000	16,040	△10,000	
慶 弔 費 支 出	10,000	10,000	0	0	
渉 外 費 支 出	10,000	10,000	10,000	0	
雑 支 出	5,000	5,000	110	0	
ホ ー ム ペ ー ジ 助 成	10,000	10,000	10,000	0	
予 備 費 支 出	10,000	10,000		0	
支出計 ④	600,000	600,000	424,330	0	
当期収支差額 ⑤=③-④	△2,900	△15,000	14,859	12,100	
前期繰越収支差額⑥	311,403	311,403	311,403	0	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	308,503	296,403	326,262	12,100	

上記のとおりご報告いたします。

令和8年 4 月 22 日

支部長 本間 直彦 印

会計担当 福永 政文 印

令和 7 年度 事 業 報 告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

2025年

4月 6日(日) 上越地区と下越地区の主幹異動に係る引継ぎ

4月27日(日) 令和7年度第1回役員会(web)会議10:00～12:00

6月15日(日) 第2回役員会(web会議)10:00～12:00

6月18日(水) 支部長オンライン説明会ズーム 本間支部長参加

6月29日(日) 雨水会新潟市万代シルバーホテル

阿部事務局長出席

8月23日(土) 校友会新潟県支部総会 会場岡グランドホテル
30名参加

10月19日(日) 大学対抗親善ゴルフ大会サンシャインゴルフクラブ
上越吉田高島杉澤参加

10月21日(火) 会報「雨水41号」発刊
メール、メルマガ配信 郵送58名

10月25日(土) 新潟白山会(下越地区交流会) 18名参加

11月 9日(日) 上越地区総会 13名参加

11月19日(水) 支部情報交換会18時 ズーム
本間支部長 阿部事務局長出席

11月30日(土) 第3回役員会(年間活動の報告、懇親会)
長岡グランドホテル8名参加

2026年

1月31日(土) 坂口安吾を名誉市民する会設立総会 東映ホテル
斎藤顧問、本間支部長、長谷川副支部長出席

2月17日(月) 安吾忌(下越地区)

3 月14日(土) 駅伝祝勝会(中越地区)

3月28日(土) 万代市民会館 支部会計監査、決算、予算会議 他

令和 8 年度 事 業 計 画

(2026年4月1日～2027年3月31日)

2026年

4月26日(日) 令和8年度第1回役員会(web)会議10:00～12:00

4月27日(月) 越路小学校と頌徳碑合同清掃

6月14日(日) 第2回役員会(web会議)10:00～12:00

6月中旬 支部長オンライン説明会ズーム

7月12日(日) 雨水会総会 三条ワシントンホテル

8月25日(火) 新潟県支部活性化モデル支部の検証ZOOM会議
PM5:00～6:30

8月29日(土) 校友会新潟県支部総会
会場:グローバルビューホテル新潟

10月中旬(日) 大学対抗親善ゴルフ大会

10月下旬 会報「雨水42号」発刊予定

10月24日(土) 新潟白山会(下越地区交流会)

11月上旬 上越地区総会

11月 支部情報交換会18時 ズーム予定

11月28日(土) 新潟県寛政研究会設立50周年記念講演会
講演者: 竹村牧男(元東洋大学学長)

12月5日(土) 第3回役員会(年間活動の報告、懇親会)

2027年

2月17日(水) 安吾忌(下越地区)

3月中旬 駅伝祝勝会兼新年会(中越地区)

3月下旬 万代市民会館 支部会計監査、決算、予算会議 他

上 越 だ よ り

印度哲学科の日々

H15年文学部印度哲学科卒 丸 山 健一郎



私の入学した頃、文学部の1-2年生は埼玉県朝霞市のキャンパスに通い、教養科目と基礎科目の履修をする仕組みでした。入学当初、5時限目が終わると既に図書館の閉館時間を過ぎていて必要な資料の閲覧などができないことで、なんだか釈然としない思いをしたことを覚えています。結果としてアルバイトに精を出した時期がありました。

3年生になり白山校舎に通うようになってからは、よく図書館で過ごしました。新校舎が一部完成しており、工事中の旧校舎も一部使用されており、キャンパスの端境期でした。JR巣鴨駅から徒歩で20分くらいでしたでしょうか、朝は途中のスタンドで青汁を飲んだり、印度哲学科はイブニングコース(夜間部)があり遅い時間の授業も履修できたので、帰途はラーメン屋によったり、懐具合でビールを一杯飲んだりして南池袋のアパートから通っていました。

サンスクリット語やインド思想など専門の講義も出ましたが、日本思想史や西洋中世哲学、北欧精神史、中国近代思想史、国語学史など、人文系の他学科の講義も面白く、履修したりもぐったりしていました。そして深夜22時ころまで図書館が開いているのが頼もしく、夏などは冷房の効いた図書館の地下2階の書庫の奥などで1日を過ごすこともありました。

学食にスエヒロが入っており、もりそばとミニ麻婆丼のセット(当時で350円くらい)やカレーライス大盛(360円くらい)を食べていたように思います。同級生には東京近郊からの自宅生も多く大学前のファミリーレストランでの時間つぶしに誘われたりもしましたが、懐事情でもっぱら学食を利用していました。

チベット語、ヒンディー語、ギリシャ語など勢いで履修し、どうにか単位は取得したものの挫折した語学も多かったです。今でも東京に用事があって空き時間があるとき、といっても5-6年に1度くらいですが母校の図書館と食堂をのぞくことがあります。今も辞書なしでは読めないけれど懐かしい原書を手にとったり、様変わりした食堂の片隅で一仕事したりします。

現在は上越市で日本酒の製造販売にかかわる仕事をしています。冬は繁忙期ですが合間をみてお正月の駅伝をTVで眺めながら、母校が存在し続けてくれていることを嬉しく思います。



「雪中梅の丸山酒造場遠景」

中 越 だ よ り

校友会に入るきっかけ

S59年文学部国文学科卒

間 嶋 豊



♪学校出てから十余年、今じゃ会社の大社長〜
ご存じの方もいらっしゃると思いますが、文学部の大先輩でもある植木等
が歌う「五万節」冒頭の歌詞です。

十余年どころか、気がつけば卒業してから40年以上が経ちました。

毎年、箱根駅伝で母校の応援はしていますが、それ以外に東洋大学OB
を意識することはほとんどありませんでした。ところが昨年、急にテレビで

東洋大学と聞くことが増えました。前伊東市長の学歴詐称疑惑という残念なニュースです。

私は学業よりも軽音楽部での活動に明け暮れていましたので、学友と言えるのは軽音楽部の
仲間ばかりです。母校の名前を聞くにつれ、「あいつ今頃どうしているだろうか」

「まだ楽器を弾いているだろうか」などと、当時の仲間に思いを馳せることが増えました。

そんな折、昨年の7月に母校の明るいニュースが飛び込んできました。

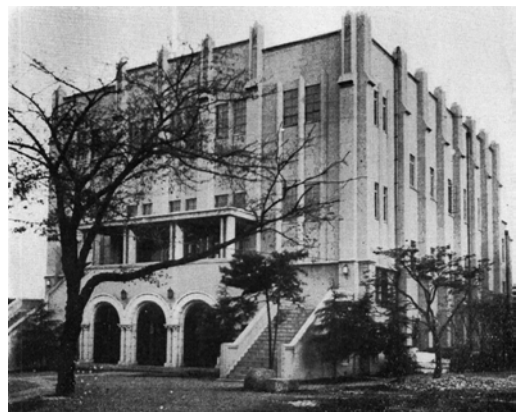
天皇杯JFA第105回全日本サッカー選手権大会で、柏レイソルを倒して勝ち進んだ東洋大学
サッカー部がデンカビッグスワンスタジアムでアルビレックス新潟と3回戦を戦うことになりました。
こんな試合を観戦できるチャンスは二度とないと思い、早々にチケットを購入して友人と出かけ
ました。序盤から東洋大の動きが良く、「もしかしたら東洋大が勝つかも?」と期待しながらゲーム
を見ていました。前半のアディショナルタイムに東洋大が先制点を取ります。思わず立ち上がっ
て歓声をあげました。前半を1-0で折り返したものの後半に追いつかれ1-1に。

そう簡単には勝たせてもらえないか…と思った矢先の57分、再び東洋大がゴールネットを揺ら
しました。試合はそのまま終了し、東洋大が柏レイソルに続いてアルビレックス新潟をも倒した
快挙がニュースで大きく取り上げられました。

そんな出来事をきっかけに、校友会に入ってみようかなと思い立ち、ホームページから事務局へ
問い合わせ、会費を納入しました。程なく、新潟支部の本間支部長より令和8年3月に中越地区
「第11回新年会及び箱根駅伝残念会」のご案内をいただき、二つ返事で出席させていただきました。
出席者の中に吹奏楽をされていた先輩がおられ、音楽系の部室があった6号館の思い
出話に花が咲きました。学生時代に戻ったような気分にもなり、懐かしくも楽しいひとときを過
しました。学籍の有無に関わらず、東洋大学OBの皆さんは本当に親切で楽しい方ばかりです。
60代半ばの新入りですが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



登山も趣味の一つです。



学生時代の思い出に花が咲いた旧6号館

下 越 だ よ り

会報浦水41号を読んで

S32年文学部社会科卒 金子 俊 二



私はこの度、新潟県支部会報の第41号を読んで、直ぐ目に止まったのは本間直彦様が新潟県支部長に就任されたことです。心からお喜び致します。

それは、私が母校東洋大学を卒業して68年経つ。そして帰島して念願叶い第86回総会が8年前の平成29年8月、会場コンフォートホテル新潟で開かれた折、本間直彦様が会場の最前列の席に案内されました。初めての参加にて佐渡汽船では緊張のあまり胸がドキドキしていました。不安な気持ちは、誠に丁寧な案内で払拭されました。私は和やかな雰囲気誘われて、本間様の丁寧な紹介を賜り、

遂に民謡「相川音頭」源義経の弓流しの一節を吟じました。万雷の拍手を頂戴した。そしてあちこちから先輩、先輩と呼ばれ、天にも昇る気持ちになり、ほんとうに出席してよかったと追憶しています。遅まきながら、心から感謝いたします。

しかしながら、私も昭和5年生まれの満95歳にて正月の2、3両日をテレビとラジオを見ながら聞きながら、体力が消耗するので「箱根駅伝101回」で事務局に終わりとさせて頂きました。

新潟県支部会の皆様方には「箱根駅伝」の感想文を読まれた方々に心より感謝しています。

終わりにあたり、東洋大学校友会と新潟県支部会のますますのご発展とご隆盛を祈ります。

川柳は人の心を詠む文芸(2)

S48年経済学部経済学科卒 坂田 康雄

・令和元年度 文学賞 選者：真壁芳朗氏

四世代家族が揃う朝の膳
大皿に大鍋を盛る腕まくり
残業の孫を待ってる母の箸

私の実家は農業で、9人の四世代家族です。100歳の母を筆頭に、揃うのは朝の膳だけ。一番大変なのは食事作りのようです。そんな日常を見聞きしており、句にしてみました。

・令和四年度 奨励賞 選者：小倉洋子氏

寝ぬすぎた暁は都会へ跳んでった

親離れはいずれ来るもの。鮭のように年に一度は遡上してくれれば、...

花言葉いっぱい詰めてブーケトス

遅くに結婚した娘のブーケを受け取ったお嬢さんは、今どうしているかな？娘は二人の子宝に恵まれ、子育て奮闘中。

頂上に掴まるものは何もない

トップは孤独らしい。最終決定は自分一人に委ねられる。でも頼れる家族や友人がいるではないか。

・令和六年度 奨励賞 選者：神田義和氏

また君に会える気がする始発駅

初めて君に出会った始発駅。この駅に来るたび、また君に会えるかなと思ってしまう。でも、君はもういない。

手鏡を持たせ病文娘(こ)に紅を差す
約束は忘れていない花の種

弥生、三月。君に会いに行ったとき、君はとても綺麗でした。君の最期の花言葉は今でも心に残っています。その時にもらった花の種は毎年、僕の心の庭に咲いていますよ。

※この3点の句はフィクションであり、実在の人物や団体などとは関係ありません。

以上、下越地区のトピックとして坂田康雄さんに、再び登場いただきました。ありがとうございました。どの句も坂田さんの人柄が伝わってくるものです。最後の3篇の句は、ご本人がフィクションとおっしゃっているので、どなたかのエピソードから、その心を詠んだものなのでしょう。私も、青春の思い出がよみがえるところは、新潟市のあちこちにいくつもあります。坂田さんの句を読んで、その心情が伝わってきたとたん、「初めて君に出会った」中学校の音楽室が表れました。私にとっては、句で詠まれた始発駅に当たるのが、中学校の音楽室でした。今から49年も前のことです。坂田さん、ありがとうございました。

(中澤新一記)

石田秀男氏が逝去致しました

石田秀男氏 (S41.経済卒) が8月19日84歳にて永眠いたしました。

石田氏は長年にわたり、新潟県支部の代議員を務め、又会計業務を担当し、新潟県支部に貢献いたしました。穏やかな人柄で人望を集め校友からも大いに信頼をされていました。

ここに哀悼の意を表します。

地元上越でも人望があり、石田氏逝去の報道は8月21日の上越タイムスにも報道されました。



お悔み申し上げます
(敬称略)

石田 秀男 (S41.経済卒)
久須美記廸 (S45.法学卒)
牧野 十三 (S45.経済卒)



在りし日の石田秀男氏

校 歌

作詞 林 古溪
作曲 山田 耕筈

垂細垂の魂再び此処に
目覚めしよろこび溢れつ人に
雄々しく掲げたり闘の^{とき}声
東洋大学生れぬかくて

垂細垂の天地暁明けて
仁義と慈悲との誠の光
今こそ輝け西の海
東洋大学務は重し

令和8年度役員名簿

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

顧問	斎藤 淳	S53 法律	959-1811	五泉市三本木	監事
顧問	小島 正弘	S39 経済	943-0891	上越市昭和町	
顧問	木村 国夫	S45 経済	940-0075	長岡市渡町	
支部長	本間 直彦	S50 英文	950-0992	新潟市中央区 上所	代議員
下越地区 副支部長	長谷川 喜昭	S47 経営	950-0972	新潟市中央区 新和	
中越地区 副支部長	諸橋 陽一	S49 経営	940-0094	長岡市中島	代議員
上越地区 副支部長	山崎 次男	S45 経営	943-0145	上越市今池	
事務局長	阿部 吉弘	S55 経営	959-1874	五泉市横町	代議員
会計部長	福永 政文	S58 経済	950-2038	新潟市西区 新通南	
会報部長	中澤 新一	H7 哲学	950-2013	新潟市西区 小針が丘	
下越地区 事務局長	阿部 吉弘	S55 経営	959-1874	五泉市横町	代議員 IT推進委員
中越地区 事務局長	本間 満	S49 経営	940-0044	長岡市住吉	代議員
上越地区 事務局長	吉田 実	S53年応化	943-0804	上越市新光町	代議員
会計監査	曾我 一史	S63 建築	950-3355	新潟市北区 上堀田	
会計監査	佐々木 薫	H2 経済	950-9053	新潟市中央区 大島	
	松野龍郎	H10 社会	943-0634	上越市牧区 田島	代議員
	岩船 尚貴	H16 法	943-0893	上越市大貫	IT推進委員

事務局より

◎校友会費納入についてのお願い

支部活動は校友会費納入による、支部還元金によって運営されております。この会報「雨水」も還元金によって多くの方々の協力を得て発行させていただいております。

年会費 3,000円 終身会費 (1回完了) 50,000円

郵便振替 口座番 00150-0-91833

加入者名 東洋大学校友会

◎校友会本部事務局よりメールアドレス登録のお願い

「校友会ジャーナルは、一般社団法人化を機に令和2年10月より電子版を前提にしたつくりになりました。今後は段階的にメールの配信に切り替えていく予定です。メールアドレスの作成・メルマガに登録についてご協力の程よろしくお願いいたします。

【メールアドレス登録の連絡先】

東洋大学校友会事務局

FAX03-3946-6311 E-mail:koyukai@alumni-toyo.jp

件名 校友会ジャーナル用メールアドレスの件

編集後記

さて、今年も『雨水』発行にこぎつけることができました。昨年同様、本間直彦県支部長のお蔭をもちまして、作成・編集することができませんでした。誠にありがとうございます。

今回も、今までと大きく紙面を変えることなく仕上がっておりますが、各地区便りは、それぞれに個性のある方々からユニークな原稿をいただき構成できました。ありがとうございます。

これからも、より身近に感じられるような便りを、どなたでも結構ですので、お寄せいただきたいと存じます。

このところ急に寒くなってまいりました。皆様風邪などお召しにならぬようご自愛くださいませ。

また、新潟県支部総会でお会いできればと思います。

追伸 私は今の職場に入る際、提出書類のリストに「卒業証書のコピー」という項目が、入っておりました(笑)。

H7年文学部哲学科卒 会報部長 中澤新一